



THE Y'S MEN'S CLUB OF SAPPORO
CHARTERED ON NOVEMBER 21, 1955

2019年7月

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(YMCA561)5217

札幌クラブ

The Service Club of YMCA
The International Association of Y's Men's Clubs

キックオフ/YMCAサービス/ASF/RBM

— 主 題 —

国際会長	「Building today for a better future」	Jennifer Jones (オーストラリア)
アジア会長	「Action」 (アクション)	田中 博之 (東日本)
東日本区理事	「勇気ある変革 愛ある行動」	山田 敏明 (十勝)
北海道部部长	「日々新たな者としてYMCAと共に歩もう」	宮崎 善昭 (北見)
札幌クラブ会長	「手を取り合って」 (Let Us Cling Together)	伏木 康 (札幌)

今月の聖句

風向きを気にすれば種は蒔けない。雲行きを気にすれば刈り入れはできない。
コヘレトの言葉 11章4節 中田靖泰選

YMCAキャンプ100年 札幌クラブ会長 伏木 康 (キャンプネーム: ロクジ)



北海道で YMCA のキャンプがスタートしたのはいつかわかりませんが、数年前チミケップの50周年に参加したので、半世紀以上の歴史があるはずですよ。

私個人も1960年代後半に支笏湖キャンプに参加したのでそれからほぼ50年経過します。大林富雄さんのキャンプファイヤーが

印象的でした。1970年代前半は積丹キャンプに参加しました。今なら深夜のプログラムは却下されそうですが、暗闇の国道を歩いて神威岬で見た日の出は印象的でした。

1970年代後半からはチミケップキャンプに参加しました。湖の棧橋から見る景色が素晴らしく、高校卒業後はチミケップの東京リーダー会に所属しました。高校2年の夏は、アメリカミシガン州のHAYO-WENTA-HAのYMCAキャンプに参加しました。1979年だったと思いますがその年はキャンプ場開設75周年だったので、今では100年を超えるはずですよ。

キャンプ場には国際基督教大学(ICU)の丹羽教授がいて、北海道から参加した我々6人の面倒を見てくれました。2週間滞在したのですが、HWHキャンプの最短期間がその2週間と聞いて驚きました。昨年の秋、東山荘で開催された日本YMCA大会で久々のキャンプファイヤーを体験、若い世代にYMCA CAMPの伝統を守ってほしいと強く感じました。来年の100年記念に向けて何ができるか考えたいと思います。

伏木会長の会長主題は「手を取り合って」です。あのQueenの名曲に由来しています。

- Teo Torriatte (Let Us Cling Together)

When I'm gone no need to wonder
If I ever think of you
The same moon shines
The same wind blows for both of us
And time is but a paper moon
Be not gone

僕が去っても戸惑う必要はないよ
僕が君のことを想えば
同じ月が輝き
同じ風が僕らに吹くだろう
時間は飾りものなんだよ
そばを離れないで

2019年6月例会
出席報告

在籍会員	8名	例会出席	6名	メネット	0名	コメット	1名	メーキアッブ	0名
ゲスト	1名	ビジター	0名	計	24名	出席率	75%		

札幌ワイズメンズクラブ 2019年7月例会

日時： 2019年7月16日（火）18:30～20:30

場所： 北海道YMCA 101教室
札幌市中央区南11条西11丁目

☎ 011-281-2511

会費： 1,000円

プログラム

- 司会 柴田 伸俊
- ① 開会点鐘 札幌クラブ会長 伏木 康
- ② ワイズソング・ワイズの信条 全員
- ③ 聖句 宮崎 善昭
- ④ 誕生日、結婚記念日

誕生日 7月3日 中田 靖泰
7月15日 小野 エリナ



⑤ 卓話

- ◎ 伏木会長 抱負、活動計画
◎ 出席者全員 近況報告

- ⑥ 諸報告
⑦ YMCA報告 担当主事 佐藤雅一
⑧ 閉会点鐘 会長 柴田伸俊

札幌ワイズメンズクラブ6月例会

6月例会は北海道YMCAの中国・成都YMCA歓迎会に合流しました。p.3をご覧ください。

札幌ワイズメンズクラブ6月事務会

日時： 2019年6月25日（火）19:00～

場所： 北海道YMCA 総主事室

出席者： 佐藤、柴田、宮崎、伏木、中田、秋葉、

1. 7月例会、巻頭言、聖句

日時： 2019年7月16日（火）18:00～20:30

場所： 北海道YMCA

司会： 柴田

卓話者： 伏木会長

卓話： 「伏木新会長の抱負

YMCA キャンプ100周年」

誕生日、結婚記念日：

誕生日 7月3日 中田 靖泰

7月15日 小野エリナ

結婚記念日 なし

巻頭言： 伏木

聖句： 宮崎

2. 北海道部（宮崎次期部長）に関して

7月6日（土）東日本区役員会へ出席

3. 7月事務会

日時： 2019年7月23日（木）19:30

伏木会長事情により30分遅らす。

4. チミケップワーク 7月13日（土）～14日

（日）（出席）十勝3名、北見3～4名、

札幌クラブ： 柴田夫妻、中田、宮崎、伏木、

5. 7月、8月のYMCA行事、準備

▼ 9月8日（日）全道サッカー大会

▼ 9月15日（土）YMCAチャリティーパークゴルフ

6. その他

▼ 8月例会 8月20日（火）

卓話者候補 アジアユース参加杉山くん

何故この聖句を 中田 靖泰

「今日は風が強いから種まきは止めよう」、「今日は雨が降りそうだから、収穫はできない」ととり越し苦労ばかりしては何も出来ません。

ただ手をこまねいて待っているのではなく、時には、風が吹いても種を蒔き、雨が降っても収穫する決断力を持たなければ事態はいつまでも好転することはないのだという事をこの聖句は教えています。

現在のワイズにもYMCAにも示唆に富んだ聖句だと思います。

ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう。

6月特別例会報告

「熱烈歓迎！」

秋葉 聡志

今年の6月例会は、特別な例会になりました。中国・四川省の成都 YMCA の華総主事をはじめとする主要なスタッフによる交流視察団の一行6名が、6月17日(月)～24日(月)まで来道し、北海道 YMCA との交流を深めました。交流2日目の7月19日(火)、ちょうど札幌ワイズの例会日とタイミングが合い、一行を迎えての歓迎夕食会をワイズが主催し、札幌北ワイズのメンバー、YMCA スタッフも交えて、総勢16名で北海道ビール園で楽しい交流のひと時を持ちました。



華総主事から記念品を贈られる柴田会長

そもそも、この訪問のきっかけは、3年前に遡ります。2017年12月に韓国光州市で開かれた「日中韓 YMCA 平和フォーラム」に秋葉が参加した際、会期中に成都 YMCA の華総主事から、北海道 YMCA とパートナーシップを結びたいとの熱いラブコールがありました。帰国後、北海道をぜひ訪問したいとの具体的なリクエストがあり、一旦は2018年9月に来道することとなり受け入れ準備を進めました。ところが、8月に札幌会館の問題が発生し、休館状態が続いている中で、受け入れが難しくなったことを伝えたところ、すでに旅行手配が済んでおり、キャンセル料もかかることから、交流できなくても役員や総主事と会えるだけでよいので予定通り訪問するとの強い希望でした。そこまで強い思いならばと、役員との会食会のみを予定し手配を済ませておりましたが、その2日前の9月6日未明に北海道胆振東部地震が発生し、千歳空港は閉鎖、市内は停電状態となりました。とにかく成都 Y への連絡をと、バザー用の発電機を回して電源を確保し、成都 Y に札幌の現状を伝えても、まだ旅行会社から正確な情報が届いていないのか、それでも来るとの返事。いよいよ、空港は閉鎖されているために飛行機が降りることができないことを伝え、ぎりぎりでのこの訪問はキャンセルとなりました。結果的に、

地震のためにキャンセル料がかからずに済みましたが、そんなことがあっての2年越しの訪問計画実現となりました。

今回一行は、7月17日(月)夜に札幌に入り、翌18日(火)は、札幌 YMCA を訪問し、総主事との懇談、専門学校学生、幼稚舎園児、アフタースクールとの交流をしました。成都 YMCA からは、成都のシンボルであるパンダのぬいぐるみを頂きました。夜は、YMCA 国際協力委員会主催の歓迎夕食会を札幌第一ホテルで開き、北海道 Y からは、理事、常議員、委員が出席し、交流を深めるとともに、互いの YMCA の紹介をしました。料理のメニューに麻婆豆腐が出て来たのはご愛嬌でしたが、四川の味とは全くちがうこと言うまでもありませんでした。四川の麻婆豆腐はもっと赤いらしいです。

19日(火)は札幌国際プラザ、札幌 YWCA、聖公会札幌キリスト教会など、市内関係団体を訪問しました。成都の YMCA には、YWCA も併設されていて、男子の活動は YMCA、女子の活動は YWCA として行っているそうです。YWCA との交流は両者にとっても意義深いものになりました。

20日(水)～21日(木)は、たつての希望で、1泊2日かけてチミケップキャンプ場を視察しました。都市間バスで北見へ移動し、スタッフの案内でキャンプ場を見た後は、阿寒湖温泉へ移動し、鶴雅リゾートに泊まって札幌へ戻りました。夜は、成都 Y 主催で夕食会を開いてくれ、スタッフ、ワイズを招待してくれました。

その後22日(金)～24日(月)は、道内観光で洞爺湖、小樽を周って北海道を満喫し、昼の便で帰られました。

今後どのような交流ができるか具体的に検討していきます。来年はこちらが訪問する番です。皆さんで成都を訪問しませんか？



チミケップ視察後の7月21日、成都 Y 主催の夕食会。前列中央が華総主事。右へ順に財務担当謝さん、青少年担当代さん、後列右から広報担当宋さん、学校事業担当馬さん、通訳の施さん。

札幌ワイズメンズクラブ
2019年度 会長活動方針



会長 伏木 康

1. チャイティコンサートの開催:

安田文子会員と相談。時計台ホールがとれない場合、他の会場でも。

2. 台中クラブとのIBC交流:

仙台のアジア・太平洋地域大会での交流。

2020年1月、台中クラブの創立50周年記念。

3. YMCA CAMP100周年の取り組み:

障がい者支援キャンプ 道民の森?

4. 例会

- ・オープン例会を主体とし、道内、道外ワイズにドットコムで早期に例会を告知する。
- ・移動例会を検討する。(汝羊寮、豊平館等)
- ・巻頭言 会員以外にも原稿執筆を依頼する。(富井順郎、小林酒造等)
- ・参加者等に応じて、ワイズソング、ワイズの信条の唱和、聖句等の省略を検討する。

YMCAニュース 担当主事 佐藤雅一

① 海外ボランティアリーダー

今年も海外からボランティアリーダーがチミケップ国際キャンプ場にやってきました。すでに、台湾から2名、アメリカから2名のボランティアリーダーが到着しキャンプ場入りします。

③ ベトナムボランティアワークの旅

第24回ベトナムボランティアワークの旅が今年8/7-17の日程で行われ、9名のボランティア(一般6名・YMCA 専門学校生3名)とスタッフ1名が参加します。

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
2019年度 理事活動方針



右: 山田敏明理事、左: 宮内友也直前理事
理事 山田 敏明
(十勝ワイズメンズクラブ)

『勇気ある変革、愛ある行動!』

“Innovation with courage,
Action with heart!”

みんなで力を合わせて、1・2・3

東日本区 北海道部
2019年度 部長活動方針

部長 宮崎 善昭 (札幌)

何時の時代もYMCA運動は地域の人々に新たな価値観とそれに基づく活動を提供し続けてきました。今YMCAはYMCAの理念をYMCAブランドという言



た。人々とのポジティブな繋がりを大切に、一人ひとりが「新たな者」としての自覚を持って、現在、自分を取り巻く環境や全て人間関係から学びを新たに、深めていくことが求められているのではないのでしょうか。

ワイズメンもこの新しブランドに賛同しコミットしていきましょう。